

令和7年度 重点取組事項

I 「個別最適な学び」と「協働的な学び」



「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善を組織的に推進し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の資質能力をバランスよく児童生徒にはぐくむ。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

- 児童生徒一人一人が自分に応じた学習活動や学習課題に取り組むことができる授業の創造
- 児童生徒が自分の考えを深め、他者とのかかわりの中で課題を見出し、協働して解決していく力の育成
- 児童生徒の実態に応じてアナログとデジタルを最適に組み合わせるなど、多様な学びの手段を適切に取り入れた授業の推進

木津川市 授業スタンダードの徹底

- 授業のめあて・流れの提示と視点を明確にした振り返りのある授業
- 一人学びとグループ学習を適切に組み合わせた授業
- ICT機器等教材教具・思考ツールを効果的に活用した授業



2 多様性を尊重し合う豊かな人間性



よりよい生き方についての考えを深める道徳教育、人権教育、生徒指導の推進により、主体的に未来を切り拓く豊かな心をはぐくむとともにいじめ、不登校等への対応のさらなる充実を図る。

道徳教育・人権教育・生徒指導の充実

- 「考え方、議論する道徳」を推進し、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、よりよく生きるために基盤となる道徳性の育成
- 互いに自己有用感を高め合える人間関係の形成をめざし、自他のよさを認め尊重できる態度の育成
- 今日的状況を踏まえた人権教育、発達支持的生徒指導を推進し、一人一人が課題に向き合う自己指導能力の育成

いじめ防止

- 児童生徒の状況を把握するためのいじめアンケート・定期的な教育相談の実施
- 木津川市いじめ防止等対策委員会、いじめ・生徒指導担当者会議等、実効的な組織体制の構築
- 各学校いじめ対策委員会による早期発見・早期対応への学校内システムの確立

不登校対策

- 教育支援センターを拠点とした不登校支援事業並びに不登校未然防止対策の充実
- 不登校対策チーム、木津川市不登校対策連絡協議会による不登校支援の充実

3 木津川市立学校コミュニティ・スクール構想



令和8年度中にすべての市立学校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校」づくりを推進する。

令和7年度

教育委員会

- ・研修会等の実施
 - ・家庭・地域への情報提供
-
- ・課題の明確化
 - ・教職員で目的等の共有

令和8年度

学校

- ・委員選定に関する校長からの聴取
 - ・委員報酬等の準備
-
- ・委員候補の選定・報告
 - ・家庭・地域への情報提供

学校運営協議会 設置